

種名と配列に関わる解説等（扁形動物門）

○目録の解説

扁形動物門においては、科以上の上位分類群を独立した見出し行として記入した。また、それら上位分類群すべてに対し、学名とその命名者・年を記入した。

学名や分類体系はインターネット上のデータベースである WoRMS Editorial Board (2019) に準拠した。

新規追加種は主として下記の文献記録および検討会委員・協力員の確認記録、情報収集によった。

目録作成は協力員の多留聖典・田中正敦が中心となっており、本解説は多留聖典・田中正敦が作成した。目録作成にあたっては以下の検討会委員および協力員各位の協力を得た（五十音順）：阪田睦子、坂本明弘、福田 宏、吉松定昭（元・香川県水産試験場）、和田太一（NPO 法人南港ウェットランドグループ）、渡部哲也（西宮市貝類館）。

○主な参考文献

伊藤義博・作本台五郎・板野一男・坪田種夫・稲臣成一, 1965. 肝吸虫の研究. 1. 岡山県における分布と変遷. *岡山医学会雑誌*, **77**: 751–757.

桂田富士郎, 1912. 我日本ニ於ケル「ヘテロフ井エス」. *岡山医学会雑誌*, **24**: 373–380, pl. 1.

松岡裕之・頓宮廉正・安治敏樹・石井 明・中西紀男・仲田浩之・岸本信康・中塚尊久・金 仁洙・折田薫三・飯島崇史・小見山宏, 1987. 岡山県および周辺県における肝蛭の人体寄生 7 症例について. *岡山医学会雑誌*, **99**: 1491–1502.

Niwa, N. & Ohtaka, A., 2006. Accidental introduction of symbionts with imported freshwater shrimps. In Koike, F., Clout, M.N., Kawamichi, M., De Poorter, M. & Iwatsuki, K. (eds), *Assessment and Control of Biological Invasion Risks*, 182–186. International Union for Conservation of Nature, Gland. 岡山県（編）, 1930. *岡山県下二産スル特殊動物並ニ該動物ニ関スル研究論文目録*. 岡山県, 岡山.

岡山大学理学部附属玉野臨海実験所, 1978. 備讃瀬戸海域の生物相と主要実験動物の研究. In 国立大学臨海臨湖実験所長会議（編）, *臨海・臨湖実験所周辺の生物相および主要実験生物に関する研究（昭和 50–52 年度文部省科学研究費補助金総合研究 A 研究成果報告）*, 158–170. 国立大学臨海臨湖実験所長会議, 福岡.

岡山大学理学部附属牛窓臨海実験所, 刊行年不詳. *海産動物実習手引 第 4 版*. 岡山大学理学部附属牛窓臨海実験所, 牛窓.

Shimazu, T. & Kino, H., 2015. *Metagonimus yokogawai* (Trematoda: Heterophyidae): from discovery to designation of a neotype. *Korean Journal of Parasitology*, **53**: 627–639.

高橋昌造, 1929a. 日本産内部寄生吸虫類ノ雌性生殖器ノ構造ニ関スル知見補遺. *岡山医学会雑誌*, **41**: 1924–1933, pls 1–4.

高橋昌造, 1929b. *Metagonimus yokogawai*, *Metagonimus* ノ 1 新種及ビ *Exorchis major* ノ 發育史ニ就テ. *岡山医学会雑誌*, **41**: 2687–2755, pls 1–9.

高橋昌造, 1967. メタゴニムス属吸虫に関する研究. *岡山医学会雑誌*, **79**: 43–49.

著者不詳, 1975. 岡山大学玉野臨海実験所. In 菊池泰二（編）, *臨海・臨湖実験所周辺の生物相および主要実験生物に関する研究（昭和 49 年度科学研究費総合研究 B 研究成果）*, 59–63.

全国臨海臨湖実験所長会議, 福岡.

WoRMS Editorial Board, 2019. *World Register of Marine Species*. <http://www.marinespecies.org> (2019年2月14日閲覧)